

経営比較分析表（令和6年度決算）

熊本県和水町 和水町立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	自治体職員 その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	7	-	ド訓	救輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
9,007	5,222	第2種該当	-	10:1

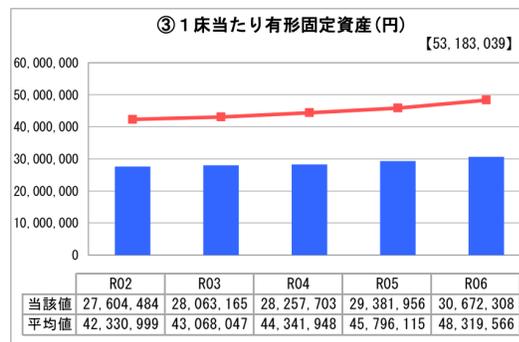
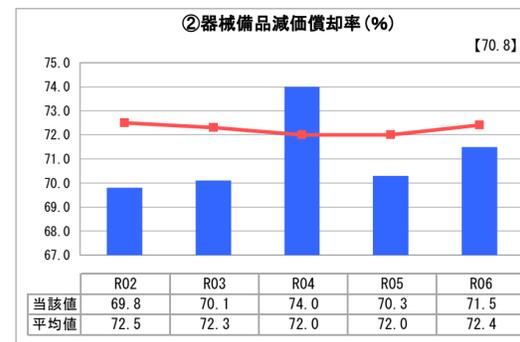
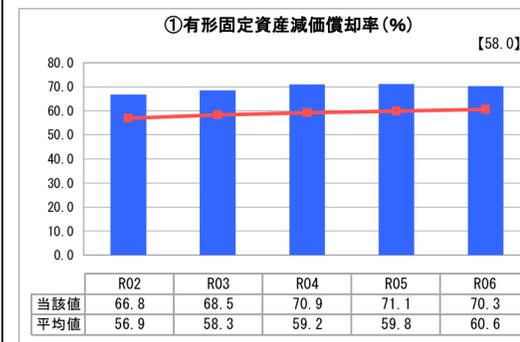
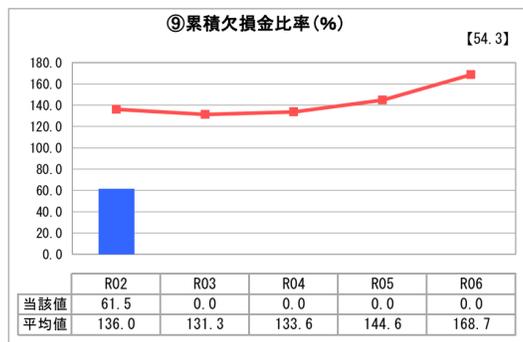
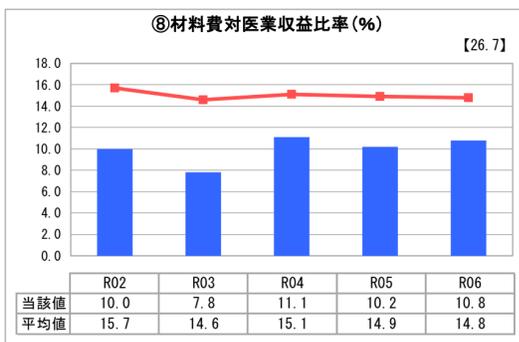
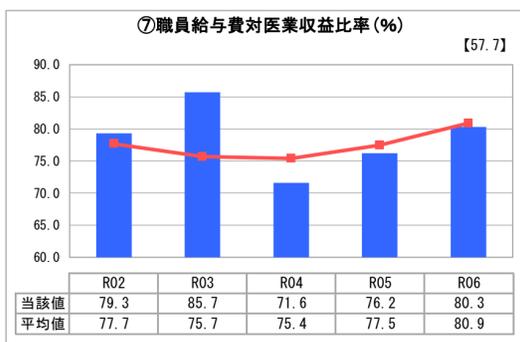
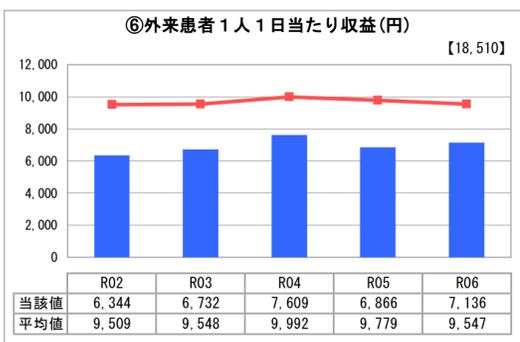
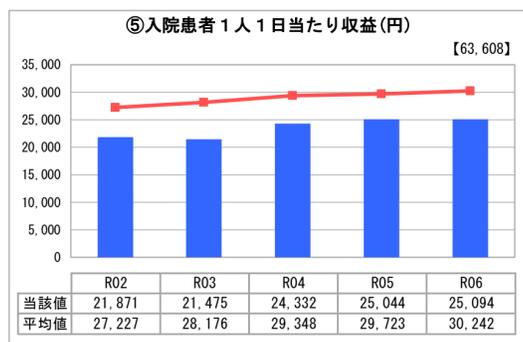
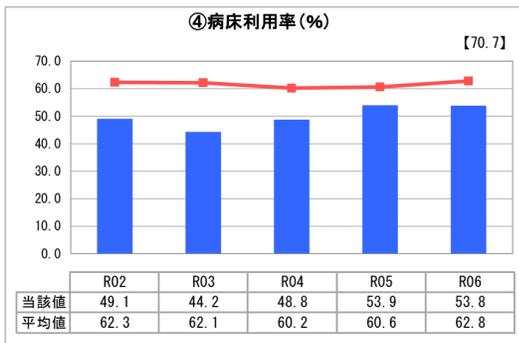
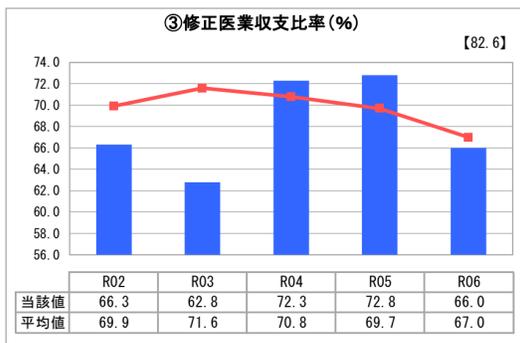
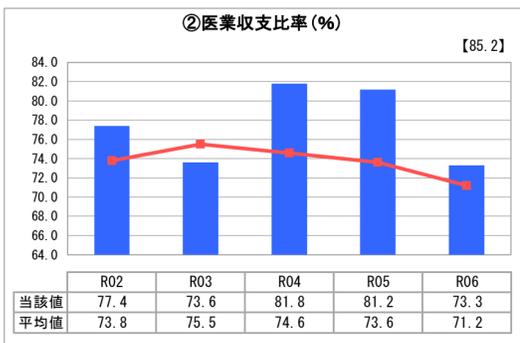
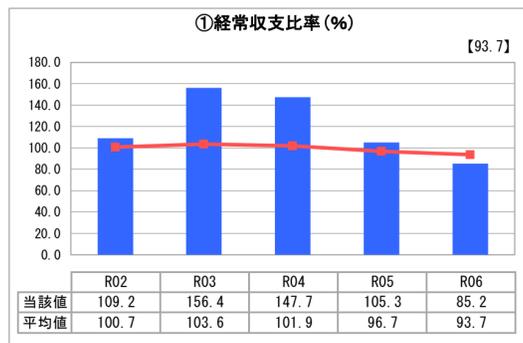
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
49	42	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	91
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
42	28	70

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

I 地域において担っている役割

- ① 地域に根差した「かかりつけ医」としての一次医療の提供
- ② 回復期及び慢性期患者への医療の提供
- ③ 在宅医療を促進するために、行政、介護福祉施設等と連携・協力した医療、介護、福祉の地域包括ケアシステムにおける地域包括ケア病床を有する中心的な病院としての役割
- ④ 二次救急医療に係る病院群輪番制病院としての役割
- ⑤ 住民健診や人間ドック等の健診機関としての役割
- ⑥ 糖尿病委員会等、住民の健康づくりへの啓発事業を行い、住民へ「医療と健康」への意識を啓発する役割
- ⑦ 新興感染症の発生時に地域医療を守る役割

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①②③④⑨累積欠損金比率は前年度に引き続き発生していませんが、経常収支比率等は低下しており、病棟全館スプリンクラーの設置工事に伴い、入院患者数の制限や調整の必要があったことが一因と考えられます。医業収支比率は類似規模病院より高くなっていますが、病床利用率は低迷しているため、今後は療養病床の利用率向上による改善が必要だと考えています。

⑤⑥入院及び外来患者1人1日当たり収益は、共に平均を下回っていますが、ほぼ横ばいとなっています。

⑦医業収益は前年並みでしたが、人件費の高騰による給与費の増加により、職員給与費比率が上昇しました。

⑧材料費対医業収益比率は横ばいで安定しています。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は平均を上回っており、老朽化が進行している状況です。

②器械備品減価償却率は、上昇傾向にありますが、引き続き設備の適正管理を行ってまいります。

③1床当たり有形固定資産は平均より下回っており、過大な設備投資は抑えられています。

全体総括

・令和6年度の経営状況は、コロナ補助金収益が完全に無くなり、経常収支比率が大きく低下しました。今後は、経営強化プランに基づき、持続可能な医療提供体制を維持していくため、より一層の効率的な病院運営に取組み、経営基盤の安定化を図り、更なる経営収支の改善が必要となります。

・施設が老朽化状況は、今後は施設の施設長寿命化のための管理費増加や、病棟改修工事等により多額の経費が発生する予定です。計画的に改修工事等を行っていく必要があります。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。